

## 小中の接続を大切にした教育活動の実践

ねがい

### 〈 目的 〉

琴南地区は保・小・中とクラス替えがなく、児童・生徒は相互の人間関係がほぼ固定化した中で生活をしています。そのため、お互いをよく知っている反面、自分の考えや思いを伝え、互いに競い合って伸びていこうとする態度にやや欠けるという課題があります。そこで、琴南地区では小・中とクラス替えがないことを強みとして、次の2点について共通実践をすることにしました。

- ① あいさつや早寝・早起き等の基本的な生活習慣、学習規律を含めた望ましい学習習慣の育成をねらいとして、共通した取り組みをおこなう。
- ② 自己有用感を高める縦割りグループ活動を実施し、よさを認め合う適切な評価をする。

### 〈 内容 〉 **中学校体験入学（3日間）の実施**

今年度、6年生が中学校を訪れ、中学生と一緒に過ごす3日間の体験入学を実施しました。6年生に中学校生活への期待を持たせ、今後の学習意欲を高めることをねらいとしています。また、様々な交流活動を通して、児童・生徒のつながりを持たせ、学校や地域が活性化する児童・生徒会活動について協議をするきっかけとなるように計画をしました。

つながり

#### ● **学習規律のつながりを高める交流授業**

##### ① 中学校教員による乗り入れ授業（英語・音楽）

児童が不安に感じていた「授業のスピード」や「50分間の授業」などを解消するよい機会となりました。

また、中学校教員にとっても発表の仕方などから、望ましい学習規律について考える機会となりました。

##### ② 小学校教員による授業（算数）の参観

中学校教員の現職教育の一環として、小学校教員の授業を参観しました。支援の細かさ、板書の工夫等、中学校でも引き継いでいきたい指導法を明らかにすることができました。

#### ● **仲間とつながり、自己有用感を高める交流活動**

##### ① 縦割り活動ミーティング

体験期間中の活動について役割分担をする機会として実施しました。中学生にとっても小学生がいることで、緊張感をもって取り組むことができました。

##### ② 縦割り活動（清掃、スポーツ大会、焼き芋づくり）

生徒会主催で6年生を含めた縦割り活動を実施しました。児童・生徒の良さが表れ、教員にとっても特徴をつかむ良い機会となりました。このような活動をきっかけとして、今後、小中が共同で行うボランティア活動などに発展させていきたいと考えています。



【中1と小6の合同授業（英語）】



【縦割り活動ミーティングの様子】

高まり

### 〈 成果 〉

本年度の実践後、児童からは「不安に思っていたことが解消された」という感想が多く寄せられました。また、中学校教員にとっても小学校教員や児童から学ぶことはたくさんありました。来年度はさらに教員同士の交流を図り、小学校で育ててきた授業規律や家庭学習の習慣を中学校でも引き継ぎ、「琴南地区の児童・生徒をすべての教職員で育てる」意識を高めていきたいと考えています。